

レジリエンス・コーチング研修

～打たれ強く、自立した部下を育てる～

1. 研修の目的

「ちょっと叱っただけですぐ辞めてしまう」「チャレンジしようとしない、主体性がない」「折れやすい、すぐ諦める」というような部下はいないでしょうか？

近年、様々な企業でレジリエンスを高めるトレーニングが注目されています。レジリエンスとは、「精神的回復力」「抵抗力」「復元力」「耐久力」などとも訳される心理学用語で、困難を乗り越えさらに強く成長する力を意味します。

この力は、学歴よりもIQよりも人の成功、幸せを左右する力と言われています。特に、ゆとり世代と言われるイマドキの若者たちのレジリエンスが低く、少し叱っただけで辞めてしまう、主体性がない、折れやすい特徴があります。また、若手だけなく、多くのビジネスパーソンは、多忙さやストレスで精神的なダメージを受けることもあります。そのようなダメージにも、たくましく乗り越える力が必要です。このような時代だからこそ、リーダー自身のレジリエンスを高めると共に、部下のレジリエンスも高めるリーダーシップが求められるのです。

この研修では、コーチング、ポジティブ心理学などをベースに、部下のレジリエンスを高めるコミュニケーションを理論と実践を交えて身に付け、打たれ強く、自立した部下育成を実現します。

【期待される効果】

- ✧ 部下の自信とやる気を引き出し、主体的な行動を促します。
- ✧ 部下のレジリエンスを高めるコミュニケーションのコツがわかります。
- ✧ リーダー自身のレジリエンスも鍛えられ、困難を乗り越える力を身に付けています。
- ✧ 部下の心を折らない叱り方、対話方法を身に付けています。
- ✧ 困難、逆境に強い組織を創るリーダーシップを身に付けています。

(注)メンタルヘルス疾患の回復、改善のための研修ではありません。

内 容	
9:00	<p>1. 今、注目される力「レジリエンス」とは？</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) レジリエンスとは？ 2) レジリエンスが高い人、低い人 【実習】特徴、違いをディスカッション 3) レジリエンスを高める3つのポイントと6つの要素 <ol style="list-style-type: none"> ① 安心：自己肯定感、感情マネジメント ② 自信：自己効力感、ポジティブ思考 ③ 行動：人間関係、イメージ力 4) レジリエンスの重点ポイント 【実習】部下、リーダー自身のウィークポイント把握 <p>2. 「安心感」が人を動かす</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 「無理！」という言い訳をする理由 2) 人間の行動の原理原則 3) 人間の欲求5段階 4) 聴き方一つで部下が変わる 5) 言葉の裏側を聞く 【実習】言葉の裏側を聞くトレーニング 6) レジリエンスを高める褒め方 【実習】レジリエンスを高める褒め方、認め方トレーニング 7) 日常のポジティブストークでレジリエンスを高める 【実習】ポジティブストロークのアクションプラン作成 8) 行動を止める「思い込み」の存在 9) ポジティブスパイラルとネガティブスパイラル 10) 部下の解釈の傾向と上司の解釈の傾向 【実習】部下と上司の思い込み傾向を知り、ミスコミュニケーションを防止する 11) 不必要な思い込みを手放し、行動を促す対話法 【実習】行動を止める歪んだ思い込みを手放し、行動を促す対話のトレーニング <p>3. 「自信」を引き出す</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) レジリエンスを高める自己効力感 2) 強みが自信を生む 3) 部下の強みを見つける 【実習】ストレングスカードを使用し、強みを見つけるトレーニング 4) 強みを活かすコーチング 【実習】対話しながら強みを引き出すトレーニング 5) 弱みさえも強みになる 【実習】リフレーミングによって弱みを強みとして活かす 6) 部下のロールモデルになる 【実習】逆境から乗り越えた経験を棚卸する 7) 小さな成功体験が大きな自信を育む
12:00	

内 容	
13:00	<p>4. 「行動」を促す</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) その叱り方が部下の心を折る！ 【実習】部下の心を折る叱り方とは 2) 上司の思い込みが理不尽な叱りを生む 【実習】上司の叱り方タイプと思い込みを把握 3) 部下の成長を促す叱り方 【実習】心を折らず、成長を促す叱り方ポイント 4) アドバイスしたい、教えたいた衝動が部下をダメにする 5) 部下の主体性を引き出し、行動を促す問い 【実習】レジリエンスを高める問いかけ 6) 困難、逆境を乗り越える力を高める対話法 【実習】失敗して落ち込む、チャレンジしないなど事例で対話ロールプレイ 7) レジリエンスを高めるポジティブな思い込みを作る 【実習】ポジティブな思い込みを作り、主体的行動を促す <p>5. レジリエンスを高める！部下のタイプに合わせたコミュニケーション</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 自分自身のタイプチェック 【実習】チェック表を使いタイプチェック 2) 各タイプの特徴を知る 3) 相手のタイプを見分ける 4) 各タイプに合わせたコミュニケーション 【実習】レジリエンスを高める褒め方、やる気のさせ方 【実習】レジリエンスを高める叱り方、仕事の任せ方、フォローの仕方 5) ミスコミュニケーションし易い組み合わせ <p>6. まとめ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) アクションプラン作成 【実習】学びを活かし、アクションプラン作成 2) アクションプラン発表 【実習】アクションプラン発表
16:30	